

《県東支部活動報告》

令和5年7月6日（木）鬼怒川温泉「鬼怒川パークホテルズ」にて第11回通常総会を開催しました。

総会は織田浩幸氏（タイヨー株式会社）が議長に選出され、第1号議案「令和5年度の支部役員、委員会、専門委員会の人事について」、第2号議案「令和4年度事業報告について」前島支部長から報告がありました。

続いて第3号議案「令和4年度事業収支報告」が会計から報告され、監査からの

監査報告の後、決議が行われました。第1号議案から第3号議案まで意義なく決議されたことから、執行部が高橋支部長を中心とした新体制に切替わりました。

第4号議案「令和5年度事業計画（案）」、第5号議案「令和5年度収支予算（案）」は高橋支部長から詳細な説明が行われ、すべての審議が終了、関目副支部長の閉会の言葉により総会は終了しました。

総会後は、（一社）埼玉県警備業協会の教育専門官兼総務課長の内田氏をお招きし、県東支部研修会を開催しました。内田氏からは「埼玉警協の取り組み」として、公共性の高い協定に関する内容や交通安全運動などに対する参加協力の理解、警備の本音セミナー&面接会の実施状況などについて説明がありました。また、DX化に向けた業界の動きについて「書面掲示」「対面講習」を中心とした部分では、eラーニングに関する質問が参加者から発言されるなど、熱心な研修会となりました。

最後は、意見交換会として懇親会を開催。コロナ禍を乗り越え、今後の業界発展に期待を寄せる参加者の表情は生き生きとしていました。改めて県東支部会員間のコミュニケーションを強化し、団結力を強めた1日でした。



議事の進行状況

